

- 問1 アラブ首長国連邦（UAE）の経済状況について、2000年代以降の統計では観光客数や観光収入が急増しており、パーム・ジュメイラのような大規模なリゾート開発も行われています。このような産業構造の変化をもたらした、国全体の方針としてふさわしいものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）
1. 石油生産量の大幅な増額と輸出への集中
 2. 鎖国体制による伝統的な遊牧生活の維持
 3. 製造業を廃止して農業を唯一の輸出産業にすること
 4. 石油依存からの脱却と経済の多角化
- 問2 南アジアの自然環境と農業について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。（2024年 宮城県公立入試 類似）
1. 冬にヒマラヤ山脈から海へ向かって吹く季節風が乾燥をもたらし、ガンジス川流域で綿花の栽培が行われる。
 2. 冬にインド洋から陸地へ向かって吹く季節風が乾燥をもたらし、インダス川流域で稲作が行われる。
 3. 夏にヒマラヤ山脈から海へ向かって吹く季節風が雨をもたらし、ガンジス川流域で小麦の栽培が行われる。
 4. 夏にインド洋から陸地へ向かって吹く季節風が雨をもたらし、ガンジス川流域で稲作が行われる。
- 問3 南アジアに位置するインドにおいて、1990年代の経済の自由化以降、情報通信技術（ICT）関連の産業が急速に発展した中心都市はどこですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. ムンバイ
 2. バンガロール
 3. ニューデリー
 4. コルカタ
- 問4 1949年にオランダから独立し、国民の8割以上がイスラム教徒である東南アジアの国について、その首都名と、20世紀後半に顕著になった人口動態の特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. ジャカルタ — 第1位都市と第2位都市の人口差が約7倍にまで急拡大した
 2. マニラ — 徹底した家族計画により、都市部の人口増加が停止した
 3. サンパウロ — 複数の大都市に人口が分散し、一極集中が緩和された
 4. ニューヨーク — 計画的な都市開発により、周辺都市へ人口が流出した
- 問5 ユーラシア大陸の東部に位置し、東は太平洋に面する広大な国土を持つ国には、世界文化遺産にも登録されている「万里の長城」があります。この建造物の特徴や役割について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2018年 福岡県公立入試 類似）
1. 神を祀る神殿として、都市の最も高い丘の上に築かれた
 2. 北方の遊牧民の侵入を防ぐために築かれた
 3. 歴代の皇帝の墓として、巨大な石を積み上げて築かれた
 4. キリスト教の布教の拠点として、各地を結ぶ道路沿いに築かれた
- 問6 フィリピンからインドネシアにかけての地域において、海面から急峻な山地がそびえ立ち、すぐにまた海へ沈むような複雑な地形断面が形成されている主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2024年 兵庫県公立入試 類似）
1. 古生代の造山運動によって形成された広大な山地が、沈んで島々になったから
 2. 氷河期に形成された大陸氷河が移動する際に、大地を深く削り取ったから
 3. 広大な熱帯雨林を流れる河川が、長年かけて平坦な土地を浸食したから
 4. 環太平洋造山帯に位置し、プレートの運動による火山活動や地殻変動が活発だから
- 問7 私たちの身の回りには、洗剤やシャンプー、またラクトアイスやマーガリンといった食品には、パーム油が原材料として多く使われています。このパーム油の原料となる植物の名称として正しいものを選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）
1. サトウキビ
 2. ココヤシ
 3. トウモロコシ
 4. アブラヤシ
- 問8 ユーラシア大陸の中南部に位置し、インドの北側に連なる世界最高峰の山々を含む高大な山脈の名称として正しいものを選びなさい。（2023年 沖縄県公立入試 類似）
1. アルプス山脈
 2. アンデス山脈
 3. ロッキー山脈
 4. ヒマラヤ山脈
- 問9 2022年時点の統計において、インドの自動車産業が世界有数の規模になったことを示す具体的な状況として、最も適切なものはどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）
1. 1人あたり国内総生産（GDP）が世界最高水準に達したため、販売台数よりも輸出台数において世界1位を記録している。
 2. 人口の減少に伴い国内市場が縮小したため、生産台数よりも輸出台数が圧倒的に多い輸出特化型の産業構造となっている。
 3. 国内の供給体制が発達しているため、国内での生産はほとんど行われていないが、販売台数のみが世界1位となっている。
 4. 約14億人の人口を背景に、自動車の生産台数で世界4位、販売台数で世界3位を記録するほどの巨大な市場に成長している。
- 問10 近年、急速な経済成長を遂げているインドの産業構造に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 島根県公立入試 類似）
1. 石油製品の輸出額が多いのは、国内の広大な砂漠地帯で原油が豊富に採掘されているからである。
 2. かつての宗主国であるイギリスとの経済的結びつきが強く、輸出品の過半数をイギリスが占めている。
 3. 世界最大のダイヤモンド鉱山を保有しており、未加工の原石をそのまま輸出する採掘業が中心である。
 4. 豊富な労働力を背景に、ダイヤモンドなどの輸入した原石を加工して輸出する工業が盛んである。
- 問11 東南アジアに位置し、世界第4位の人口を抱えるインドネシアが、世界有数の米生産国となっている背景として最も適切な説明はどれですか。（2019年 愛媛県公立入試 類似）
1. タイやベトナムのように、外貨を獲得するために輸出専用の広大な水田開発を国策として進めているため。
 2. 赤道直下の乾燥した気候を利用して、効率的に米を乾燥・貯蔵できる大規模な農場が普及しているため。
 3. 巨大な国内人口を養うための自給的な生産が中心であり、二期作などの集約的な農業が行われているため。
 4. 他のアジア諸国とは異なり、主食を小麦から米へと転換したことで、急速に生産技術が向上したため。
- 問12 中国で長年実施された人口抑制政策の影響を、人口ピラミッドの変化から説明したものと、最も適切な内容を選択してください。（2018年 徳島県公立入試 類似）
1. 経済発展に伴い乳児死亡率が低下したため、ピラミッドの底が非常に広がっている
 2. 0歳から14歳の若年層の割合が極端に狭まっており、出生数が抑制されている
 3. 生産年齢人口の割合が拡大し続け、若年層から高齢層までが均等な釣鐘型になっている
 4. 高齢者の割合が他の先進国と比較して極めて低く、ピラミッドの頂点が鋭くなっている
- 問13 世界各地で結成されている地域協力組織のうち、アジア・太平洋地域の国々が参加するAPEC（アジア太平洋経済協力会議）について、その活動の性質や特徴を正しく説明しているものを選びなさい。（2023年 千葉県公立入試 類似）
1. 加盟国間で共通の通貨を導入するとともに、加盟国間の関税を完全に撤廃して強力な経済統合を目指している。
 2. 先進国だけでなく発展途上国も多く参加しており、多様な経済発展段階にある国々が協力して自由な貿易を目指す。
 3. 東南アジアの諸国によって構成され、域内における紛争の解決や経済成長の促進を主目的としている。
 4. 北米の特定の3か国間において、農産物や工業品の関税を撤廃し、投資のルールを定めることを目的としている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 石油依存からの脱却と経済の多角化	UAEは、かつては輸出の大半を石油が占めていましたが、現在はサービス業や非石油部門の育成に力を入れています。観光業の振興はその代表例であり、経済の基盤を複数の産業に分散させることで、持続可能な成長を目指す「経済の多角化」を推進しています。
問2	答え 4 夏にインド洋から陸地へ向かって吹く季節風が雨をもたらし、ガンジス川流域で稲作が行われる。	南アジアの農業は季節風（モンスーン）に大きく依存しています。夏は海（インド洋）から陸（ヒマラヤ山脈方面）に向かって湿った風が吹くため、ヒマラヤ山脈に近いガンジス川流域では多量の雨が降り、高温多湿を好む米の栽培に適した環境となります。冬は逆に陸から海に向かって乾燥した風が吹くため、降水量は減少します。
問3	答え 2 バンガロール	インド南部にあるバンガロールは、多くのIT企業や研究機関が集積しており、「インドのシリコンバレー」とも呼ばれます。1990年代からの経済自由化を背景に、英語能力や高度な数学教育を受けた優秀な人材を背景として、ソフトウェア開発などのICT産業が大きく成長しました。
問4	答え 1 ジャカルタ — 第1位都市と第2位都市の人口差が約7倍にまで急拡大した	インドネシアはかつてオランダの植民地であり、現在は世界最大のイスラム教徒人口を抱える国です。1950年時点では第1位都市と第2位都市の人口差は100万人以下でしたが、1990年にはその差が約7倍にまで広がり、首都ジャカルタへの圧倒的な人口集中が起こりました。
問5	答え 2 北方の遊牧民の侵入を防ぐために築かれた	万里の長城は、中国の北側の国境沿いに建設された大規模な防衛施設です。山々の尾根などに沿って延々と続くこの壁は、外敵の侵入を監視し、防ぐ役割を果たしていました。選択肢にある「皇帝の墓」はエジプトのピラミッドなどの特徴であり、万里の長城は軍事的な防衛ラインとしての性格を持っています。現在残っているものの多くは、明の時代にレンガなどで強固に築かれたものです。
問6	答え 4 環太平洋造山帯に位置し、プレートの運動による火山活動や地殻変動が活発だから	東南アジアの島嶼部は環太平洋造山帯の一部であり、複数のプレートがぶつかり合う境界付近に位置しています。このため、火山活動や地震を伴う激しい地殻変動によって標高の高い山地が形成され、それらが海上に顔を出して島々を形作っているため、断面図では急峻な起伏が繰り返されることになります。
問7	答え 4 アブラヤシ	パーム油は熱帯地域で栽培されるアブラヤシの果実から得られる植物油脂です。安価で加工がしやすいため、食品から日用品まで幅広く利用されています。一方で、生産を拡大するために熱帯林が伐採され、農園開発が行われることで、生態系への影響が懸念されています。
問8	答え 4 ヒマラヤ山脈	ユーラシア大陸のインド北方に位置する世界で最も標高が高い山脈です。プレートの衝突によって形成された新期造山帯に属しており、エベレスト（チョモランマ）などの8,000メートル級の山々が連なっています。南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈や、ヨーロッパ中央部のアルプス山脈と混同しないよう位置関係を把握することが重要です。
問9	答え 4 約14億人の人口を背景に、自動車の生産台数で世界4位、販売台数で世界3位を記録するほどの巨大な市場に成長している。	インドは2022年の統計で、自動車の生産台数が世界4位、販売台数が世界3位という、生産・消費の両面で世界トップクラスの規模に達しています。これは、約14億人という膨大な人口と、経済成長に伴う1人あたり国内総生産（GDP）の上昇が組み合わさることで、国内での自動車販売（需要）と生産（供給）が共に急増したことを示しています。
問10	答え 4 豊富な労働力を背景に、ダイヤモンドなどの輸入した原石を加工して輸出する工業が盛んである。	インドの経済成長は、特定の資源に依存するのではなく、高度なITサービスや、豊富な労働力を活用した加工・製造業によって支えられています。ダイヤモンドが輸出品目の上位にあるのは、インド国内で採掘されるからではなく、海外から輸入した原石を研磨・加工して付加価値を高めてから輸出する産業が発達しているためです。
問11	答え 3 巨大な国内人口を養うための自給的な生産が中心であり、二期作などの集約的な農業が行われているため。	インドネシアは世界でも有数の人口を抱えており、主食である米の国内消費が非常に多いため、生産量も必然的に多くなっています。タイやベトナムが輸出に力を入れているのに対し、インドネシアは高い国内需要に応えるために、気候条件を活かした二期作や三期作を行って生産量を確保しているのが特徴です。
問12	答え 2 0歳から14歳の若年層の割合が極端に狭まっており、出生数が抑制されている	一人っ子政策によって長期間にわたり出生数が厳しくコントロールされた結果、統計資料における人口ピラミッドの底部、すなわち0歳から14歳の若年層の幅が極端に狭まる形状となりました。これは人口抑制には成功したものの、急速な少子高齢化を招く要因となり、将来の労働力不足といった新たな社会問題を生み出すことになりました。
問13	答え 2 先進国だけでなく発展途上国も多く参加しており、多様な経済発展段階にある国々が協力して自由な貿易を目指す。	アジア・太平洋地域には、経済発展の度合いが異なる多様な国が存在します。そのため、APECは即座に全ての関税をなくすような厳しい協定ではなく、対話を通じて緩やかに経済協力を進める形をとっています。他の選択肢にあるような共通通貨（EU）や、東南アジア限定（ASEAN）、北米限定（USMCA）の仕組みとは異なる広域的な枠組みです。